

音楽科 2年

曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう

担当 田村有実子

【活動の目標】

曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。

【 問 い 】

- ・冒頭部分の動機は何回あるのか、また、どのような楽器が使用されているのかを聴き取ろう。
- ・他の楽章を分担して聴き、曲の良さを伝えよう。

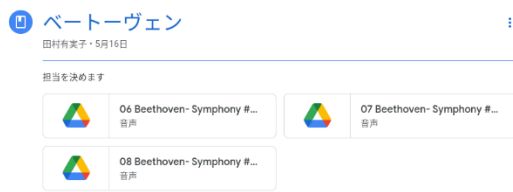
今回 ICT を活用した場面	従来の活動
A1 教員による教材の提示 デジタル教科書を使用 ・オーケストラで使用される楽器の動画で楽器の形と音色を知る。	楽器の形は教科書や資料集の写真で確認。音色はCDで確認。
B3 思考を深める学習 他の楽章を資料としてクラスルームに載せ、各自割り当てられた楽章を聴く。	同じ楽章を担当する人たちがCDデッキの近くに集まって聴く。

【資料】



【ICT 機器を活用する良さ】

- デジタル教科書の動画では、一度に楽器の形や音色の確認ができる。どの楽器も短時間(1分程度)で紹介できる。スクリーンに映し出したので迫力もあり、興味を持って活動できていた。
- ヘッドセットやイヤホンを使用することで、一人ひとりが集中して曲を聴きとることができた。また、何度も自分のペースで聴き返すことができる。



【改善すべき点と原因および改善案】

- ・曲が聴けないことがあった
⇒曲が長いとそのような現象が見られた。更新ボタンを押すと概ね解決できた。
- ・ヘッドセットから音が漏れている生徒がいた。